



2026年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年10月14日

上場会社名 GM0プライム・ストラテジー株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5250 URL <https://www.prime-strategy.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉政 忠志
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 城塚 紘行 TEL 03 (6551) 2995
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2026年12月期第3四半期の連結業績(2025年12月1日～2026年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第3四半期	711	10.9	76	△25.8	80	△22.5	58	△19.4
2025年11月期第3四半期	641	1.4	102	△34.0	103	△33.4	72	△34.7

(注) 包括利益 2026年12月期第3四半期 60百万円(△16.1%) 2025年11月期第3四半期 71百万円(△35.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期第3四半期	16.64	16.15
2025年11月期第3四半期	20.68	20.03

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年12月期第3四半期	1,543	1,409	91.4
2025年11月期	1,606	1,422	88.5

(参考) 自己資本 2026年12月期第3四半期 1,409百万円 2025年11月期 1,422百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年11月期	—	0.00	—	22.00	22.00
2026年12月期	—	0.00	—	—	—
2026年12月期(予想)	—	—	—	22.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年12月期の連結業績予想(2025年12月1日～2026年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,124	—	70	—	72	—	51	—	14.75

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2. 2026年12月期の連結業績予想における「1株当たり当期純利益」については、新株予約権の行使による影響を考慮しております。

3. 決算期変更の経過期間となる2026年12月期は、2025年12月1日から2026年12月31日までの13か月決算となるため、対前期増減率は記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) - 、除外 一社(社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年12月期3Q	3,565,200株	2025年11月期	3,552,000株
② 期末自己株式数	2026年12月期3Q	40,031株	2025年11月期	40,031株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2026年12月期3Q	3,518,309株	2025年11月期3Q	3,512,513株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(四半期連結損益計算書)	6
(第3四半期連結累計期間)	6
(四半期連結包括利益計算書)	7
(第3四半期連結累計期間)	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結会計期間における我が国の経済は、緩やかな回復基調で推移しているものの、個人消費においては依然として慎重な動きが見られます。一方で、不安定な世界情勢や資源価格の動向、為替相場の変動等、経済の見通しは引き続き先行き不透明な状況が続いております。

かかる状況下において、企業のIT投資意欲は引き続き底堅く推移しており、業界全体の需要は今後も堅調に推移していくものと期待されております。特に近年、多くの企業においてデジタル化や業務効率化への取り組みが加速しており、クラウドや生成AIをはじめとした先端技術の活用に向けた投資も一層広がりを見せていくものと考えております。

こうした市場を背景に、当社は、超高速CMS実行環境「KUSANAGI」をはじめとしたサーバ高速化ソリューション「KUSANAGI Stack」でKUSANAGI Stack事業を展開し、一通貫でWebサイトの保守・運用を行うKUSANAGIマネージドサービスbyGMOの拡大を図っております。人員拡大、営業力強化の施策に加えて、様々なマーケティング施策も実施し、売上拡大を目指しております。またKUSANAGIマネージドサービスbyGMOに加えて、KUSANAGI有償版ライセンスの販売についてもマーケティング強化、製品力強化を行っております。さらにAI事業においては、教育機関向けAI自動採点ソリューション、「GMO AI RAG」、「GMO AI RAG チャット」の提供を開始するなど、更なる事業の推進に取り組んでおります。

当第3四半期連結累計期間においては、特にKUSANAGIマネージドサービスbyGMO関連の売上が好調であり、売上高は前年同期比で増加いたしました。一方で、中長期的な成長・事業拡大に向けた各種費用の投入を実施したほか、外注コストや人件費の増加等もあり、利益は前年同期比で減少となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高711,458千円(前年同期比10.9%増)、営業利益76,075千円(前年同期比25.8%減)、経常利益80,288千円(前年同期比22.5%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益58,554千円(前年同期比19.4%減)となりました。なお、中間連結会計期間より「AI事業」が立ち上がったことから、従来の「KUSANAGI Stack事業」の単一セグメントから「KUSANAGI Stack事業」と「AI事業」の2つの事業セグメントとなりましたが、「AI事業」は重要性が乏しく、セグメント別の記載は省略しております。

また、当社は2025年12月26日にGMOインターネットグループ株式会社(以下、GMOインターネットグループ)にグループジョインいたしました。GMOインターネットグループと当社は、これまで、それぞれの強みを磨きながら成長してきましたが、当社のGMOインターネットグループへの参画により事業上のシナジーが強化され、両社の技術・基盤を掛け合わせることで顧客企業のデジタル基盤の強化とAIを活用した業務効率化を同時に実現し、日本企業のDX推進への貢献ならびに今後の両社の中長期的な企業価値の向上を図ることが可能になると考えております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は1,306,521千円となり、前連結会計年度末に比べ125,284千円減少いたしました。これは主に、配当金の支払等により現金及び預金が129,086千円減少したことによるものであります。固定資産は236,516千円となり、前連結会計年度末に比べ61,769千円増加いたしました。これは主に、投資その他の資産が42,521千円増加したことによるものであります。この結果、総資産は1,543,037千円となり、前連結会計年度末に比べ63,515千円減少いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は124,600千円となり、前連結会計年度末に比べ33,671千円減少いたしました。これは主に、1年内返済予定の長期借入金が9,966千円減少したことによるものであります。固定負債は8,468千円となり、前連結会計年度末に比べ17,417千円減少いたしました。これは長期借入金が17,417千円減少したことによるものであります。この結果、負債合計は133,068千円となり、前連結会計年度末に比べ51,088千円減少いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は1,409,969千円となり、前連結会計年度末に比べ12,426千円減少いたしました。これは主に、剰余金の配当等により利益剰余金が18,709千円減少したことによるものであります。この結果、自己資本比率は91.4%(前連結会計年度末は88.5%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年12月期の業績予想につきましては、2026年4月13日に公表しました「決算期（事業年度の末日）の変更に伴う通期業績予想の修正に関するお知らせ」から変更はありません。なお、当該業績予想は、同資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,284,625	1,155,538
売掛金及び契約資産	99,167	95,238
仕掛品	321	157
前払費用	43,720	52,559
未収入金	2,417	292
その他	1,553	2,734
流動資産合計	1,431,806	1,306,521
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,182	2,413
減価償却累計額	△879	△67
建物及び構築物（純額）	2,303	2,345
工具、器具及び備品	9,842	11,651
減価償却累計額	△7,313	△8,024
工具、器具及び備品（純額）	2,528	3,626
有形固定資産合計	4,832	5,972
無形固定資産		
特許権	7,146	4,123
ソフトウェア	6,112	51,251
その他	24,267	261
無形固定資産合計	37,527	55,635
投資その他の資産		
長期前払費用	33,434	25,753
繰延税金資産	5,119	4,174
その他	93,832	144,979
投資その他の資産合計	132,386	174,907
固定資産合計	174,746	236,516
資産合計	1,606,552	1,543,037

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	30,306	28,663
1年内返済予定の長期借入金	36,431	26,465
未払費用	37,783	37,770
未払法人税等	9,975	5,085
契約負債	11,739	16,196
その他	32,035	10,418
流動負債合計	158,272	124,600
固定負債		
長期借入金	25,885	8,468
固定負債合計	25,885	8,468
負債合計	184,157	133,068
純資産の部		
株主資本		
資本金	453,798	456,141
資本剰余金	413,932	416,275
利益剰余金	589,868	571,158
自己株式	△43,843	△43,843
株主資本合計	1,413,755	1,399,732
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	8,639	10,236
その他の包括利益累計額合計	8,639	10,236
純資産合計	1,422,395	1,409,969
負債純資産合計	1,606,552	1,543,037

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

	(単位：千円)	
	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年12月1日 至 2025年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年12月1日 至 2026年8月31日)
売上高	641,708	711,458
売上原価	283,963	338,008
売上総利益	357,744	373,450
販売費及び一般管理費	255,233	297,374
営業利益	102,511	76,075
営業外収益		
受取利息	1,948	3,272
受取配当金	0	0
固定資産受贈益	—	1,578
その他	—	4
営業外収益合計	1,949	4,855
営業外費用		
支払利息	706	553
その他	104	89
営業外費用合計	811	643
経常利益	103,649	80,288
税金等調整前四半期純利益	103,649	80,288
法人税等	31,009	21,733
四半期純利益	72,640	58,554
親会社株主に帰属する四半期純利益	72,640	58,554

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

	(単位：千円)	
	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年12月1日 至 2025年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年12月1日 至 2026年8月31日)
四半期純利益	72,640	58,554
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△953	1,596
その他の包括利益合計	△953	1,596
四半期包括利益	71,686	60,150
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	71,686	60,150

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年12月1日 至 2025年8月31日)

当社グループは、「KUSANAGI Stack事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2025年12月1日 至 2026年8月31日)

当社グループの報告セグメントは「KUSANAGI Stack事業」のみであり、その他の事業セグメントは開示の重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年12月1日 至 2025年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年12月1日 至 2026年8月31日)
減価償却費	8,859千円	11,212千円

(重要な後発事象)

該当事項はありません。